日本国憲法

GHQは、「憲法の自由主義化」のために、内閣に憲法の改正を指示した。しかし、提出された改正試案が、天皇の統治権を認めるものであったため、GHQはこれを拒否し、マッカーサー草案を急ぎ作成した。この草案が和訳・修正されて政府原案になり、さらに衆議院・貴族院で修正・可決されて「日本国憲法」になった。

○憲法の改正

●政党の復活と結成



図1 政治犯の釈放

④**日本協同党**…労資協調を掲げる政党で、解散・合同を経て国民協同党に発展

<⑷ 内閣 | 1945年10月~1946年5月>

●戦後初の総選挙



図2 女性の投票



図3 女性初の議員

<第1次吉田茂内閣 | 1946年5月~1947年5月>

1946年5月、日本自由党総裁で親英米派の(9) が、内閣を組織した。

●憲法の改正

<幣原喜重郎内閣 | 1945 年 10 月~1946 年 5 月 >

1945 年 10 月、⁽¹⁰⁾______内閣はGHQに憲法改正を指示された。

- →(10) 内閣は、松本´蒸´治を委員長とする**憲法問題調査委員会**を設置した。
- →委員会作成の改正試案が天皇の統治権を認めていたため、

GHQはこれを拒否し、英文の改正草案(マッカーサー草案)を作成した。

- ⇒1946年2月、内閣は草案を和訳・修正したものを政府原案として提示した。
- ◇改正草案:国会が衆議院のみの一院制/政府原案:参議院を加えた二院制
- ◇GHQは、高野岩三郎ら発表の「憲法草案要綱」を執筆に参考

<(11)	内閣 1	946年5月~1947年5月>		
1946年11月	月3日、(12)	公布(1947年5月3日	日、施行)	1111/
		、衆議院・貴族院で修正可決され ・ ⁽¹⁵⁾	れて公布 の3原則	塞法
…天皇は政治 …第9条第1	台的権力をもたない 項で「国際紛争を	会・結社・表現の自由」「信教の日 「国民統合の象徴」とする ⁽¹⁶⁾ 解決する手段」としての戦争を放った。 からなる国会が国権の		
◇衆議院の修正	- 三で、第9条第2項			図4 新憲法の三原則
●諸法典の記	改正と制定			
1947~48 年	、次の諸法典の改	正・制定が進んだ。		
1)(18)	改正			
(19)	• (20)	制を廃止し、男女同権の家族	族制度を実現	
② ⁽²¹⁾	制定			
…都道府県知	事・市町村長の公	・・・・・・・ 選(直接選挙)やリコール制を気	定めた法律	
③ ⁽²²⁾ i	改正			
<u></u> ・・・・皇室に関す	・・・・・・・・・ トス罪 (不敬罪) の	・・・・・・・・ 削除や姦涌罪の廃止		

○生活の混乱

●人口増加と物価上昇

空襲で焼け出された人々は、防空壕や焼け跡に建てたバラック小屋で生活した。

…国家地方警察・⁽²⁴⁾ _____の2本立ての警察制度を定めた法律

◇1954年、国家地方警察・(24) が廃止され、都道府県警察を設置

→食糧不足が深刻化し、米などの配給の不足・遅配・欠配が続いた。 ⇒民衆は、生活物資を求めて、農村への(27) や 公定価格を無視した市場(28)_____の利用を余儀なくされた。





図6 復員



引揚げの船





図8 買出し列車